

●故障かなと思ったら

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
音声のモニターが聞こえない。または片方しか聞こえない。	①接続が正しくされていますか？ ②音声入力装置の音量レベルを確かめてください。 ③本体のUSBプラグをパソコンに接続し、Audacityを起動して初期画面を表示します。「編集」⇒「設定」⇒「デバイス」と進み、デバイスの4つの項目を確認してください。 ④また、同様に「編集」⇒「設定」⇒「録音」と進み、スルー再生の項目に☑が入っているか確認してください。	①接続を正しくしてください。 ②音声入力装置の音量レベルを適正に調節してください。 ③4つの項目（インターフェース、再生、録音、チャンネル）を取扱説明書の6ページと同じにしてください。 ④スルー再生の項目に☑を入れてください。

(切りとり線)

保証書 (持込修理)

品名:デジタルコンバーターAV-CUMP3	
型番: AV-CUMP3	商品番号: 01-2357
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年間
お客様 ご住所 お名前 電話番号	
販売店 所在地 店名 電話番号	

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。※保証期間経過後の修理についてご不明の場合はお買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。※お客様にご購入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは

お客様相談室

- 通話料無料
0120-963-006
- 携帯・IP・公衆電話からは
048-992-2735

電話受付

平日 9:00~17:30
土曜 9:00~17:00

※日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は
修理ご相談センター

電話
受付 **048-992-3970**
平日 9:00~17:00

※土・日・祝日及び年末年始は除きます

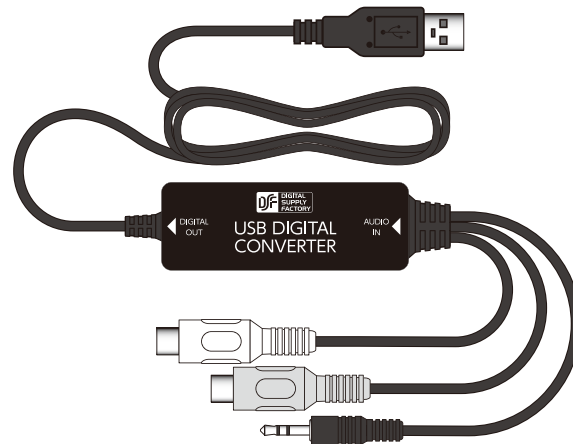
df DIGITAL
SUPPLY
FACTORY

取扱説明書 保証書付き

商品番号:01-2357

USBデジタルコンバーター USB DIGITAL CONVERTER AV-CUMP3

カセットテープやMD、レコードなどの音を、
MP3のデジタルサウンドに変換し、パソコンに記録します。



この度は、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の性能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくために、必ずご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。また、製品の保証書が付いておりますので、大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

電気製品は間違った使い方をするとう火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって二段階に表示しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

警告

- 絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。
- 水をかけたり、湿気の多いところでは使用しないでください。
- 乳幼児が触れたり、手の届くところに放置しないでください。
- 濡れた手で抜き差ししないでください。
- 無理な力を加えたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。
- 火気に近づけないでください。

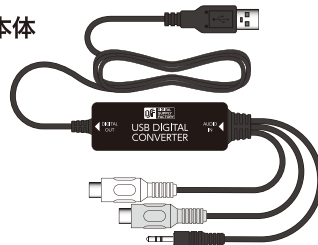
注意

- ケーブルを布などで覆わないでください。
- ケーブルをUSBポートに長時間さしたままにしないでください。
- コネクタを中途半端に差し込んだ状態では使用しないでください。
- 接続の際には、コネクタの向きを確認して正しく接続してください。
- ケーブルの接続をはずす場合は、コネクタをしっかりとって、ケーブルに負担が掛からないようにしてください。ケーブルが断線・半断線して、機器の破損の原因になります。

ご使用の機器のメモリーデータが喪失・破損した場合、当社ではその内容の保証・復元はできかねます。大切なデータはバックアップをおとりください。

●梱包内容

製品本体



CD-ROM



本取扱説明書



●パソコンの動作環境と仕様

インターフェイス	USB2.0 Aタイプコネクター
レコードフォーマット	MP3他
音声入力	RCA(L/R)、φ3.5ステレオミニプラグ
動作電源	USBバスパワー
消費電力	1.5W以下
ソフトウェア	Audacity (Ver:2.0.3)
動作環境	CPU Pentium4以上
	メモリー 512MB以上
	空きディスク容量 1GB以上
	CDドライブ(インストール用)
	OS:WindowsXP/Vista/7/8/10

●必要な装置

CDドライブ
(内蔵もしくは外付け)

※アプリケーションソフトのインストールのため、CDドライブが必要です。

●録音の主な仕様

MP3形式でビットレート
:128Kbps
サンプリング周波数
:44.1KHz(初期値)

著作権について

放送やレコードその他の録音物(ミュージックテープ、カラオケテープ、コンパクトディスクなど)の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。従ってそれから録音したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

※記載されている社名・各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

●ソフトウェア (Audacity) のインストール

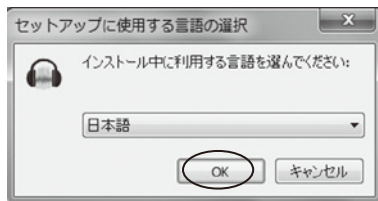
ここでは、OSがWindows7の場合におけるインストール方法を記載します。他のOSでは、表示など記載が異なる場合がありますので、ご理解願います。

- 1.付属のCD-ROMをCDドライブにセットすると自動的にCD-ROMにあるファイルが表示されます。自動的に表示されない場合は、「コンピューター」を開き、CD-ROM内の「Audacity」のアイコン  をダブルクリックします。

- 3.「次へ」をクリックしてください。



- 2.セットアップに使用する言語の選択画面が表示されます。選択して「OK」をクリックします。



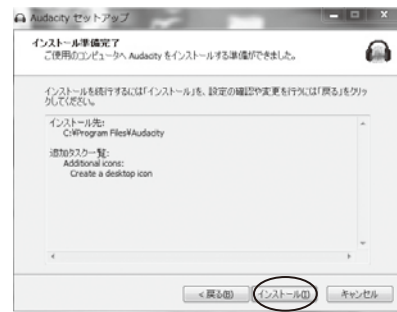
- 4.下図のようにソフトウェアに関する選択画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



- 5.下図のように、インストール先の設定画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



- 7.下図のように、インストール開始の画面が表示されます。「インストール」をクリックしてください。



- 6.下図のように、アイコン作成の画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



- 8.インストールが始まり、以下の画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



9. Audacityのセットアップウィザードの完了画面が表示されます。「完了」をクリックしてください。インストールの完了とともに、Audacityのプログラムがスタートし、右図のような初期画面が表示されます。

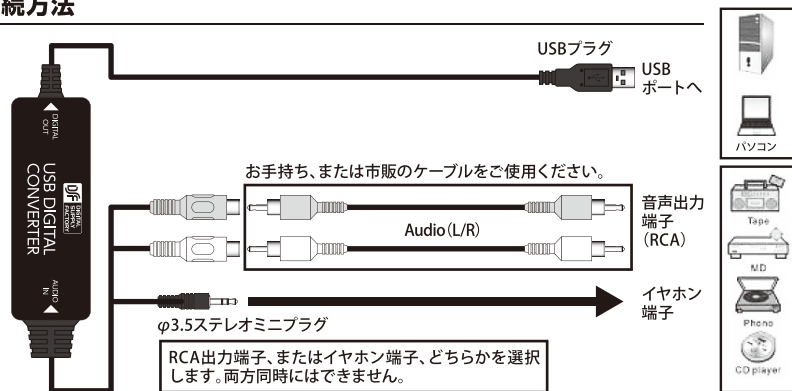
また、Audacityのアイコン  がデスクトップに表示されます。
なお、小さいウィンドウの方は閉じてください。

一度Audacityを終了してください。

●デジタルコンバーター AV-CUMP3のインストール

本体のUSBコネクタをパソコンに接続してください。
自動的にインストールが始まり、終了します。(数秒から数十秒程度)

●接続方法



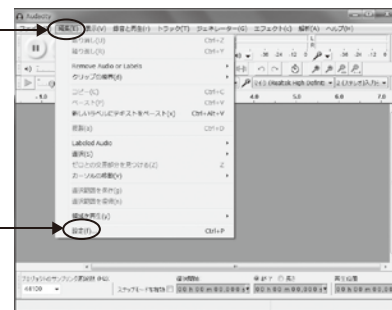
●ご使用方法

•Audacityの設定

1. 接続が終わりましたら、改めてソフトウェアのAudacityを起動します。アイコン  をダブルクリックしてください。
(Audacityの起動は、必ず本機とパソコンの接続後にしてください)
初期画面で、「編集」をクリックしてください。右図のような画面が表示されます。

編集

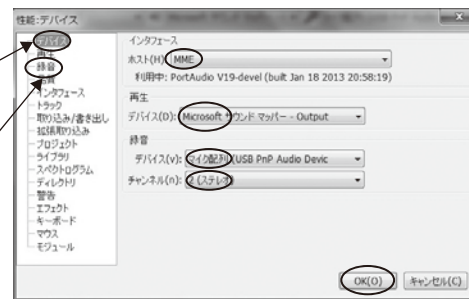
設定



2. 最下部の「設定」をクリックしてください。設定画面になります。
設定画面で、左上の「デバイス」をクリックしてください。右図のような画面になります。

デバイス

録音



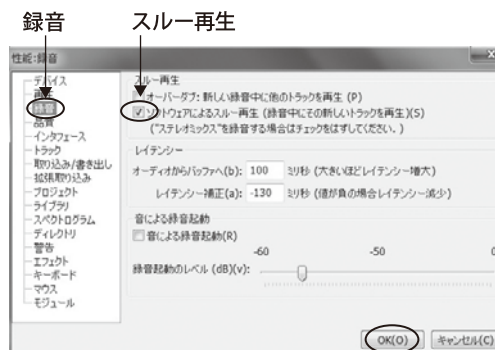
3. この時、デバイスの4つの項目は以下のように設定します。

インターフェース	Host	MME
再生	デバイス	Microsoft サウンドマッパー
録音	デバイス	マイク配列 (USB PnP Audio Device)
	チャンネル	2 (ステレオ)

最後に右下の「OK」をクリックしてください。初期画面に戻ります。

4.再び、初期画面から「編集」「設定」とクリックして設定画面にします。

ここで「録音」をクリックしてください。右図のような画面になりますので、2項目の「ソフトウェアによるスルー再生。」にチェックを入れて右下の「OK」をクリックしてください。設定が完了し、初期画面に戻ります。



●録音の仕方

接続した音楽再生装置（テープレコーダーなど）で、音楽を再生します。ここで、下図のAをクリックし、出てきた項目で「モニターを開始」をクリックしてください。再生されている音声のモニターができます。（イヤホンまたはスピーカーで）



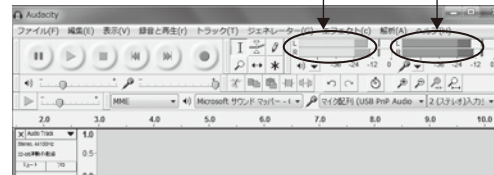
ボタンの説明



実際の音声と同時に、右図の画面のレベルチェッカーでもチェックできます。

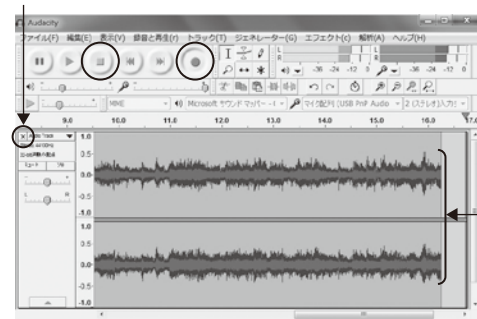
音楽再生装置のイヤホン端子からの録音の場合、出力ボリュームを調整して適正な音量をモニターで確認してください。録音レベルの調整が終わりましたら、音源の再生を止め、巻き戻しなどして再生の準備をします。

モニターの
録音レベル 再生レベル



☒ データ削除

録音状態の波形



録音が終了しましたら、停止ボタンをクリックしてください。録音データを確認する場合は、再生ボタンをクリックしてください。今録音したデータが再生されます。

今録音したデータを削除する場合は、画面の波形の左上の☒をクリックしてください。なお、録音データを残したまま、更に録音データを作成しますと、複数のトラックが作成され、書き出しを行った際に合成されてしまいます。録音データが作成されましたら、その都度データの「書き出し」をしてMP3形式でフォルダに保存し、録音データは削除してください。

●録音データの書き出しと保存

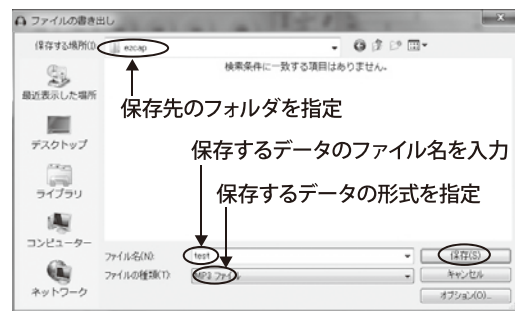
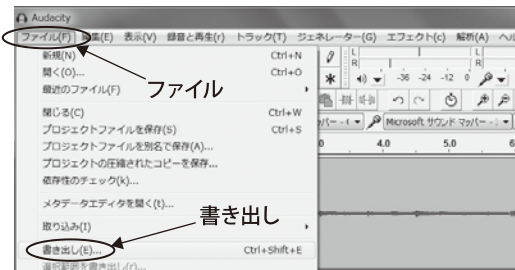
録音データをパソコンに保存するときには保存先を指定することになります。予め保存先にフォルダを作成しておくことをお勧めします。

右図の画面のように、左上の「ファイル」をクリックし、表示された中から「書き出し」を選択してクリックしてください。

右図のような画面になりますので、保存先のフォルダを指定し、保存するデータのファイル名を入力し、データ形式（通常MP3）を指定し、「保存」をクリックしてください。

デジタル音楽プレーヤー（iPodなど）をパソコンに接続し、パソコンに保存されたMP3音声データを音楽プレーヤーにコピー（ドラッグ&ドロップ）して取り込んでください。

※Audacityは、種々の設定や編集ができるようになっておりますが、当社ではその詳しい使用方法はサポートしておりませんので、ご了承ください。また、Audacityをインターネットなどでバージョンアップされますと、この取扱説明書と異なる部分も出てきますが、その場合もサポートしておりませんのでご了承ください。



●お手入れ方法

- お手入れの時は、必ずパソコン及び音楽再生装置から接続を外してください。パソコン及び音楽再生装置に悪い影響を与える場合があります。
- 本体が汚れましたら、柔らかい布で乾拭きをしてください。
- 汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後、乾拭きしてください。
- シンナーやベンジンなどで拭きますと、変質したり塗装がハゲることがありますので避けてください。
- 他の洗剤などをお使いになるときは、その注意書きに従ってください。

※仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。パソコンのOSによりましては、イラストや図が取扱説明書と異なる場合があります。

（ 切りとり線 ）

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
2. 保証期間内で次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または磨耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ